

# 佐賀県感染症発生動向調査週報

平成23年第36週 平成23年9月5日(月)～平成23年9月11日(日)

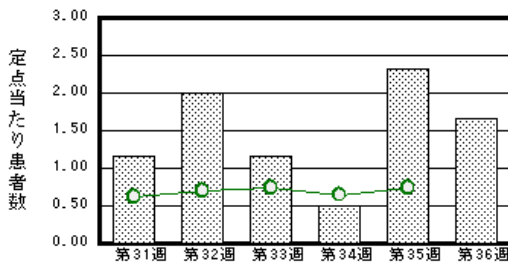
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

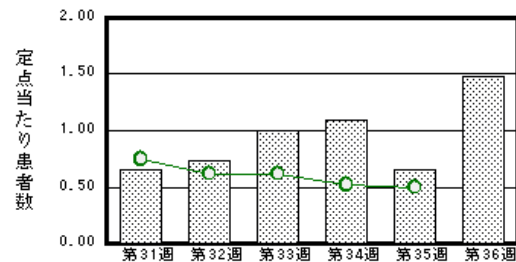
## 注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 水痘(34名) 手足口病、流行性耳下腺炎(28名)  
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(27名) 突発性発しん(26名)
- 2 【手足口病】患者報告数は減少しました(48名 28名)、定点当たりの報告数は1.22となり警報終息基準値の2.00を下回りましたが、唐津保健福祉事務所管内の患者報告数が先週より上回ったので、手足口病警報は継続中です。手洗い等の励行で感染予防に努めましょう。詳しくは国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。 [http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01\\_g2/k01\\_27/k01\\_27.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k01_g2/k01_27/k01_27.html)
- 3 【マイコプラズマ肺炎】患者報告数は減少しましたが(14名 10名)、過去5年間の同時期と比較して、患者報告数が多くなっています。詳しくは国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。 [http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03\\_09.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k03/k03_09.html)
- 4 【日本紅斑熱】患者発生届がありました。詳しくは国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」を御覧ください。 [http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02\\_g1/k02\\_25/k02\\_25.html](http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_25/k02_25.html)

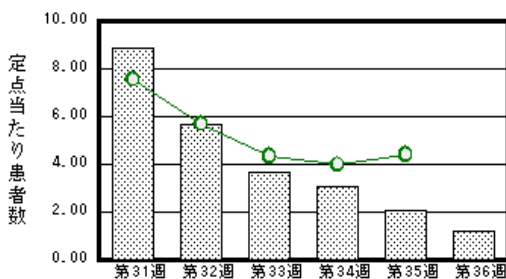
マイコプラズマ肺炎



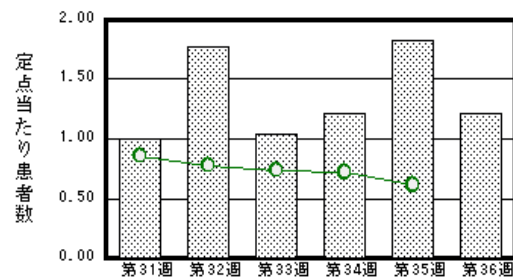
水痘



手足口病



流行性耳下腺炎



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (IDWR) 2011年第34週号 (8月22日～8月28日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第34週 > ヘルパンギーナの定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
・ 注目すべき感染症	< 細菌性赤痢 > 第1～34週の累積報告数は150例で、第34週は国内感染例が18例と急増した
・ 病原体情報	手足口病患者から検出されているエンテロウイルス2011年 / ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2011年
・ 速報	手足口病患者からのコクサッキーウイルスA6型の検出状況について - 和歌山県
・ 海外感染症情報	インフルエンザ / 中国での野生株ポリオウイルス確認
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。

<http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

## 全数届出の感染症(佐賀県)

## 別紙参照

## 佐賀県感染症発生動向調査

〔定点報告:五類感染症(週報分)〕

平成23年第**36**週 平成23年9月5日(月)～平成23年9月11日(日)

定点種別 (定点数)	病名	管轄保健福祉 事務所					計	前週	全国 (第35週)
		佐賀中部	鳥栖	唐津	伊万里	杵藤			
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)								53 0.01
小児科 (23)	RSウイルス感染症		1 0.33		1 0.33		2 0.09	15 0.65	1,242 0.40
	咽頭結膜熱			1 0.25			1 0.04	9 0.39	1,075 0.34
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6 0.75	10 3.33	7 1.75	1 0.33	3 0.60	27 1.17	27 1.17	1,890 0.60
	感染性胃腸炎	8 1.00	5 1.67	2 0.50		8 1.60	23 1.00	24 1.04	8,206 2.62
	水痘	4 0.50	5 1.67	20 5.00		5 1.00	34 1.48	15 0.65	1,550 0.50
	手足口病	2 0.25	8 2.67	7 1.75	5 1.67	6 1.20	28 1.22	48 2.09	13,797 4.41
	伝染性紅斑	1 0.13	1 0.33	3 0.75		3 0.60	8 0.35	7 0.30	1,230 0.39
	突発性発しん	3 0.38	11 3.67	5 1.25	3 1.00	4 0.80	26 1.13	25 1.09	2,243 0.72
	百日咳					1 0.20	1 0.04	1 0.04	107 0.03
	ヘルパンギーナ	5 0.63	3 1.00	5 1.25		10 2.00	23 1.00	27 1.17	7,257 2.32
流行性耳下腺炎	5 0.63	11 3.67	8 2.00		4 0.80	28 1.22	42 1.83	1,908 0.61	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								165 0.24
	流行性角結膜炎	1 0.50					1 0.25		453 0.67
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								6 0.01
	無菌性髄膜炎			2 2.00			2 0.33		27 0.06
	マイコプラズマ肺炎	5 2.50	2 2.00	2 2.00		1 1.00	10 1.67	14 2.33	341 0.74
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								8 0.02

インフルエンザは、小児科定点+内科定点。

細字は定点当たり患者数

佐賀県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成23年第36週 平成23年9月5日(月)～平成23年9月11日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	RSウイル ス感染症	咽頭結膜 熱	A群溶血 性レンサ 球菌咽頭 炎	感染性胃 腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅 斑	突発性発 しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳 下腺炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)
0～5ヶ月		0～5ヶ月						1		1		2		0～5ヶ月				1		
6～11ヶ月		6～11ヶ月				4	2	4		9		3		6～11ヶ月						1
1歳		1歳	1		1	6	1	12	1	12		9		1歳						1
2歳		2歳	1	1	2	2	7	5	1	3		3	1	2歳						3
3歳		3歳			5	3	11	2	1			3	4	3歳						
4歳		4歳			1	2	7	2	2		1	2	6	4歳						
5歳		5歳			5		3	1	1				6	5歳						1
6歳		6歳			5	1	1	1	2				5	6歳						1
7歳		7歳			2		1			1		1	2	7歳						
8歳		8歳			2	3	1						3	8歳						
9歳		9歳			1	1							1	9歳				1		
10歳～14歳		10歳～14歳			1									10歳～14歳						1
15歳～19歳		15歳～19歳				1								15歳～19歳						1
20歳～29歳		20歳以上			2									20歳～29歳						
30歳～39歳														30歳～39歳						
40歳～49歳														40歳～49歳		1				
50歳～59歳														50歳～59歳						1
60歳～69歳														60歳～69歳						
70歳～79歳														70歳以上						
80歳以上																				
合計		合計	2	1	27	23	34	28	8	26	1	23	28	合計		1		2	10	
前期計		前期計	15	9	27	24	15	48	7	25	1	27	42	前期計						14
当期間/前	***	当期間/前	0.13	0.11	1	0.96	2.27	0.58	1.14	1.04	1	0.85	0.67	当期間/前	***	***	***	***	0.71	***
増減数		増減数	-13	-8		-1	19	-20	1	1		-4	-14	増減数		1		2	-4	

\*\*\*は前期計が"0"のとき



## 佐賀県感染症発生動向調査週報

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

全数届出の感染症(佐賀県) 平成23年第**36**週 平成23年9月5日(月)～平成23年9月11日(日)

疾病名	結核 (二類感染症)	
患者 1*	1名(70歳代男性) (鳥栖保健福祉事務所管内)	3名(80歳代男性、 80歳代女性、40歳代男性) (杵藤保健福祉事務所管内)
(住所地)		
感染原因・感染経路	不明	不明
無症状病原体保有者	16名 *2	
平成23年届出累計	268名(今週 20名) *3	
平成22年	同 期	126名
	届出累計	205名

\*1 個別に届出されたもので、各患者間に関連はありません

\*2 16名中13名は、平成23年5月31日付けのプレスリリースで報告された施設(結核集団発生)における接触者検診にて届出があったもので、今週届出があった患者とは関係ありません  
また、2名の診断は第33週と第34週

\*3 第7週に診断された1名が届出削除されたため、累計が減っています

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(O157) (三類感染症)	日本紅斑熱 *4 (四類感染症)	アメーバ赤痢 *5 (五類感染症)
患者	2名(中学生男子、30歳代女性) (佐賀中部保健福祉事務所管内)	1名(60歳代男性) (杵藤保健福祉事務所管内)	1名(40歳代男性) ( )
(住所地)			
感染原因・感染経路	不明	動物・蚊・昆虫等からの感染	不明
無症状病原体保有者	1名		
平成23年届出累計	14件23名(1件3名)	1名	2名
平成22年	同 期	27件47名	0名
	届出累計	33件54名	0名

\*4 日本紅斑熱について詳しくは、国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」をご覧ください  
[http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kansen/k02\\_g1/k02\\_25/k02\\_25.html](http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kansen/k02_g1/k02_25/k02_25.html)\*5 アメーバ赤痢について詳しくは、国立感染症研究所感染症情報センターの「感染症の話」をご覧ください  
[http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kansen/k02\\_g2/k02\\_30/k02\\_30.html](http://idsc.nih.gov.jp/idwr/kansen/k02_g2/k02_30/k02_30.html)

|